



2022年7月25日

各 位

会 社 名 エリアリンク株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 林 尚道
(コード番号 8914 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 佐々木 亘
TEL 03-3526-8555

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2022年2月14日に公表した2022年12月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想並びに配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年12月期第2四半期(累計)業績予想の修正(2022年1月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,300	1,600	1,550	1,050	82.92
今回修正予想 (B)	10,600	1,920	1,980	1,580	124.74
増減額 (B-A)	300	320	430	530	—
増減率 (%)	2.9	20.0	27.7	50.5	—
(参考) 前期実績 (2021年12月期第2四半期)	10,753	1,671	1,668	1,363	107.90

(2) 2022年12月期通期業績予想の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,600	3,300	3,200	2,100	165.85
今回修正予想 (B)	20,600	3,640	3,670	2,675	211.20
増減額 (B-A)	—	340	470	575	—
増減率 (%)	—	10.3	14.7	27.4	—
(参考) 前期実績 (2021年12月期)	20,572	3,044	3,009	3,171	250.72

(3) 修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想数値につきましては、ストレージ事業において、稼働率の上昇による賃料収入の増加や広告宣伝費等の費用抑制により収益性が改善したことに加え、土地権利整備事業において底地の販売が通期の販売計画に対して前倒しで進捗したことにより、営業利益及び経常利益が当初予想を上回る見込みとなりました。また、営業利益及び経常利益が当初予想を上回る見込みとなったことに加えて、過年度の法人税の更生を行ったことにより、四半期純利益が当初予想を530百万円上回る見込みとなりました。

通期業績予想数値につきましては、売上高は通期の販売計画に対して前倒しで販売が進捗していた土地権利整備事業が通期計画を下回る見込みに着地するもののストレージ事業が順調に進捗していることから売上高の修正はありません。営業利益については土地権利整備事業が利益率の改善により通期計画通りに着地する見込みに加えて、ストレージ事業は順調に進捗していることから、営業利益は340百万円増の3,640百万円、経常利益は470百万円増の3,670百万円、当期純利益は575百万円増の2,675百万円となる見込みであります。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年2月14日発表)	円 銭 —	円 銭 0.0	円 銭 —	円 銭 50.0	円 銭 50.0
今回予想	—	0.0	—	64.0	64.0
当期実績	—				
前期実績 (2021年12月期)	—	0.0	—	47.0	47.0

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する長期的かつ総合的な利益の拡大を重要な経営目標と位置付けており、株主配当につきましては、中長期的な事業計画に基づき、市場環境及び設備投資のタイミングを見計らいつつ、再投資のための内部資金の確保を念頭に置きながら、財政状態および利益水準を総合的に勘案したうえで、配当性向30%を目標として安定した配当を実施することを基本方針としております。

(注)上記の業績予想は、現時点における入手可能な情報にもとづいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

なお、2022年12月期第2四半期の決算発表は7月27日を予定しております。

以上